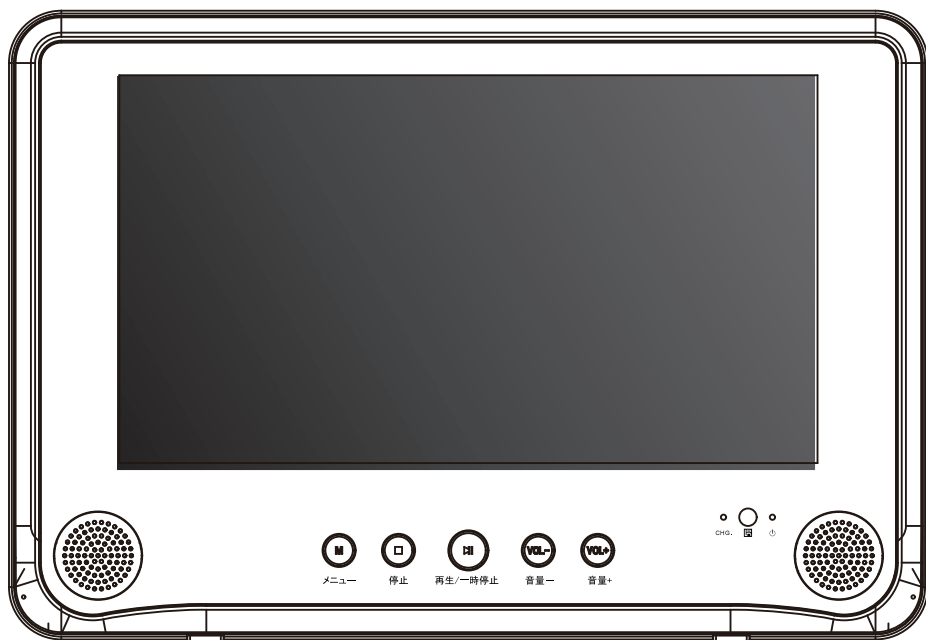


OVER TIME[®]

9インチ防水フルセグDVDプレーヤー

品番: OT-FDW09TE

取扱説明書



■ご使用前に

このたびは当社の防水9型フルセグ対応ポータブルDVDプレーヤーをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

もくじ

	ページ		ページ
安全上のご注意	3	ズーム	22
防水について	5	アングル	22
付属品	6	音声切換	22
ディスクについて		字幕切換	22
再生できるディスクの種類	7	画面表示	22
ディスク構成について	7	数字ボタンによる再生(再生中)	23
DVDに表示されているマークについて	8	数字ボタンによる再生(停止中)	23
ディスクの保管	9	数字ボタンによる再生(オーディオCD)	23
ディスク取扱い上のご注意	9	プログラム再生	23
ディスク使用上のご注意	9	SDカードについて	
温度の変化により水滴が付いたとき	9	SDカードの接続	25
各部名称(本体)	10	SDカードの取り出し	25
各部名称(リモコン)	11	各種ファイルの再生	
リモコンについて		再生できるファイル形式	26
リモコン用電池の入れ方	12	基本操作	26
リモコンの使い方	12	JPEGファイルについて	26
電源について		DVDと同様の操作	26
ACアダプターで使うには	13	停止(MP3のとき)	27
カーアダプターで使うには(自動車用電源 12V 専用)		停止(JPEGのとき)	27
内蔵の充電電池で使うには(充電方法)	1	リピート再生	27
準備		ズーム	27
液晶画面について	16	数字ボタンによる再生	27
吸盤の設置について	16	CDからSDカードへ録音	
車への装着		録音方法	28
お知らせ	17	DVD設定	
端子カバーの開閉	17	設定方法	30
ディスクのセット方法	17	一般設定	31
主電源の入/切	18	サウンド	31
電源の入/切(スタンバイ)	18	画面調整	32
音量の調節	18	その他	33
消音	18	テレビを見る	
液晶画面を消す	18	miniB-CASカードを差し込む	35
画面アスペクト比の切換	18	アンテナを接続する	35
数字入力について	18	チャンネルサーチ	36
イヤホンで聴くとき	19	チャンネル切換	36
その他	19	音声切換	36
DVD/オーディオCDの再生		字幕切換	36
基本操作	20	番組表／番組内容の表示	36
メニュー操作	20	設定画面の表示	36
一時停止	20	故障かなと思ったら	37
停止	20	免責事項	38
次へ/前へ	20	製品仕様	39
早送り/早戻し	20	アフターサービス	40
スロー再生	21	保証書	41
コマ送り	21		
リピート再生	21		

安全上のご注意

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告



電源アダプター
を抜く

■万一、煙が出ている、異臭や異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



分解禁止

■この機器を改造しない
火災・感電の原因となります。
■電源アダプターコードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因となります。
■お客様自身による修理・改造はしない
感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。



禁止

■表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因となります。



禁止

■電源アダプターコードを傷つけたり、破損させない。また重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしない
電源アダプターコードが破損し、火災・感電の原因になります。



■電源アダプターコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店に交換を依頼する
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



禁止

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

安全上のご注意



- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いて販売店または弊社お客様サポートセンターに連絡する

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



- この機器の開口部(ディスクプレーヤー部など)から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしない
火災・感電の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



- 万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。



- この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。



- 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。

⚠ 注意



- お手入れの際は安全のため電源アダプターをコンセントから抜いておこなう
- この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプターをコンセントから抜く
- 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源アダプターをコンセントから抜いておこなう
電源アダプターコードが傷つき、火災・感電の原因になります。



- 電源アダプターを抜くときは、電源アダプターコードを引っ張らない
電源アダプターコードが傷つき、感電の原因になります。必ず電源アダプターを持って抜いてください。
- 濡れた手で電源アダプターを抜き差ししない
感電の原因になります。
- 電源アダプターコードを熱器具に近付けない
電源アダプターコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



- この機器に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



- 本体を落としたり、振動を与えない
故障・火災・感電の原因になります。



■万一、この機器を落としたり、破損した場合は電源を切り、販売店または弊社お客様サポートセンターに連絡する

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

■夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になるところに放置しない

機器に障害を与え、火災・感電の原因になります。



禁止

■次のような使い方はしない

- ・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪く狭い場所に押し込む。
- ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



■キャビネットなど閉めきったところに入れて使うときは、換気のため本製品の周り約3cm以上空ける



禁止

■湿気やホコリの多い場所に置かない

火災・感電の原因になります。

■調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因になります。



禁止

■ひび・そりなどの変形・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない

故障の原因になります。

防水について

本体はJIS IPX6(旧JIS防水保護等級6 耐水型)相当の防水に対応しています。雨や水しぶきがかかる場所での使用もできますが、以下の点にご注意ください。

※JIS防水保護等級6耐水とは、全方向からの散水によっても、水の侵入を防ぐことができる防水構造を意味します。したがって、お風呂のシャワー程度であれば使用することができます。

しかし浴槽やプールなど水中に潜らせるといった行為については、防水性能を保証できません。

※お湯、洗剤や入浴剤が入った水などに入れないでください。

※強い水しぶきをかけないでください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所ではディスクカバーを開けないでください。

※水に濡れたあと、ディスクカバーを開閉するときはやわらかい布で十分に水滴を拭き取ってください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所では電源アダプターや他の機器との接続をしないでください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所ではディスクカバー、左右端子カバーが確実に閉まっていることを確認してください。

※風呂場、シャワー室などから本製品を移動するときは、すき間に水が付着している場合がありますので、やわらかい布で拭き取ってください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所に本製品を長時間放置しないでください。

※ディスクカバー、左右端子カバーまわりのパッキンは防水機能を維持するための重要な部品です。ゴミ、汚れ、傷が付かないように充分気をつけてください。パッキンにゴミが付いたときは湿気や湯気のないところで拭き取ってください。

※以上の注意点を守らないで使用した場合、内部に水が侵入する恐れがあります。

水の侵入による故障については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。

付属品

AC アダプター



ワンセグ用アンテナ



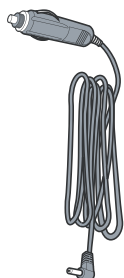
アンテナ変換ケーブル



イヤホン



カーアダプター



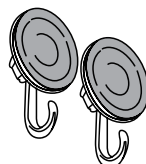
リモコン



オープナー



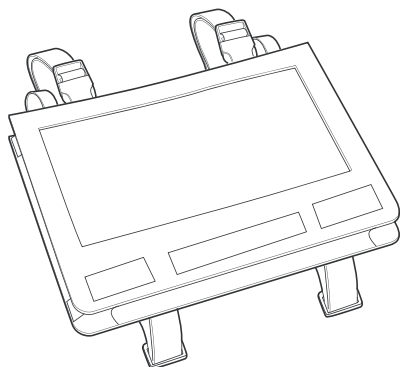
吸盤フック 2 個



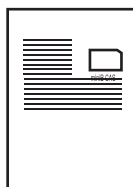
吸盤用シート 2 枚



車載用カバー



miniB-CAS カード
※台紙に添付されています。



取扱説明書（保証書）



ディスクについて

再生できるディスクの種類

●本製品は以下のディスクを再生できます。

	ロゴマーク	ディスク サイズ	内容
DVDビデオ		12cm	●映像＋音声
		12cm	●映像＋音声 (VIDEOモード/ VRモード対応) ※ファイナライズ処理 をおこなわないと再 生できません。
音楽用CD		12cm	●音声
CD-R/RW		12cm	●音声(CD-DA) ※ファイナライズ処理 をおこなわないと再 生できません。 ●音声(MP3) ●静止画(JPEG)

※DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

●本製品で再生できないディスク

●本製品のDVDプレーヤーではDVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audioは再生できません。

●コピーコントロールCD

●本製品のDVDプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

●本製品で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)

●DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは発売地域ごとにリージョンコード(地域番号)が決められています。再生するディスクに、本製品のリージョンコード“2”が含まれていないディスクは再生できません。また、“ALL”と記載されたディスクは再生できます。

●JPEGの再生

●JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本製品ではCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。(記録方式によって再生できない場合があります)
●ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

ディスク構成について

●DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。
また、CDではトラックで分けています。



タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。これらの番号を“タイトル番号”、“チャプター番号”、“トラック番号”と呼びます。ただしDVDによっては番号が記録されていないものがあります。

ディスクについて

DVDに表示されているマークについて

- DVDやCDのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

APPROX.
110min

そのディスクに記録されている総時間です。
APPROX.は概略の意味です。

片面・2層
MPEG-2

ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。

COLOR

映像がカラーであることを意味します。

② 11デジタル (国語) (5chサウンズ)
55本語

音声言語の数および種類を示しています。

7. 1英 語 字 幕 5中国語字幕
2スペイン語字幕 6タイ 語 字 幕
3ポルトガル語字幕 7ハンガリー語字幕
4日 本 語 字 幕

字幕言語の数および種類を示しています。

4:3
スタンダード

画面のアスペクト比を表示しています。なお、4:3は通常のテレビ画面です。

2
NTSC
日本市場向

リージョンコード(番号)と、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。

2
2

複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルを変えて見ることがができます。中の数字はアングル数を示しています。

DOLBY
DIGITAL

DVDの標準音声タイプのことで、モノラルやステレオで記録されているソフトもあれば、5.1chでサラウンドで記録されているものもあります。ドルビーデジタル(5.1chサラウンド)で記録されているソフトでは、それぞれ5つのチャンネルごとに音声記録されていて、サブウーファースから出力される低音も記録されています。本製品を5.1chプロセッサつきAVアンプと接続することにより、臨場感あるマルチチャンネル再生を楽しむことができます。

リニアPCM
STEREO

音声の記録方式と種類を示しています。

レンタル禁止
複製不能

このディスクが許諾されている著作権の範囲です。また、複製不能とは何らかのコピープロテクション技術が使われていることを意味します。

ディスクについて

ディスクの保管

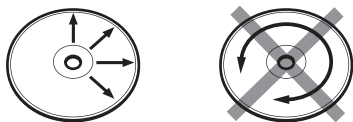
- 下記のような場所には保管しないでください。
ディスクが使えなくなることがあります。
 - ・直射日光が当たる場所
 - ・湿気やほこりのある場所
 - ・ヒーターの近くなど熱気や熱風のあたる場所、
温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本製品から取り出し、ケースに入れて保管してください。



ディスク取扱い上のご注意



※記録面に触れないように持ってください。



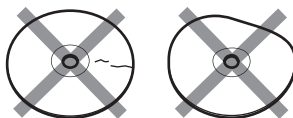
※ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

ディスク使用上のご注意

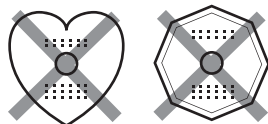
※再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですので絶対に使用しないでください。



※再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ひび割れや変形したディスクは絶対に使わないでください。

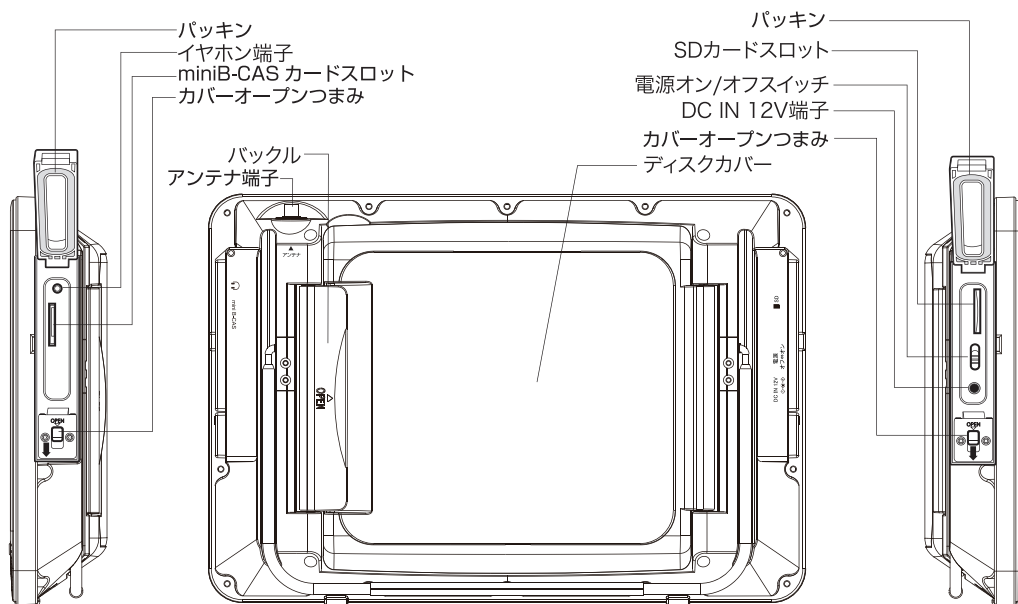
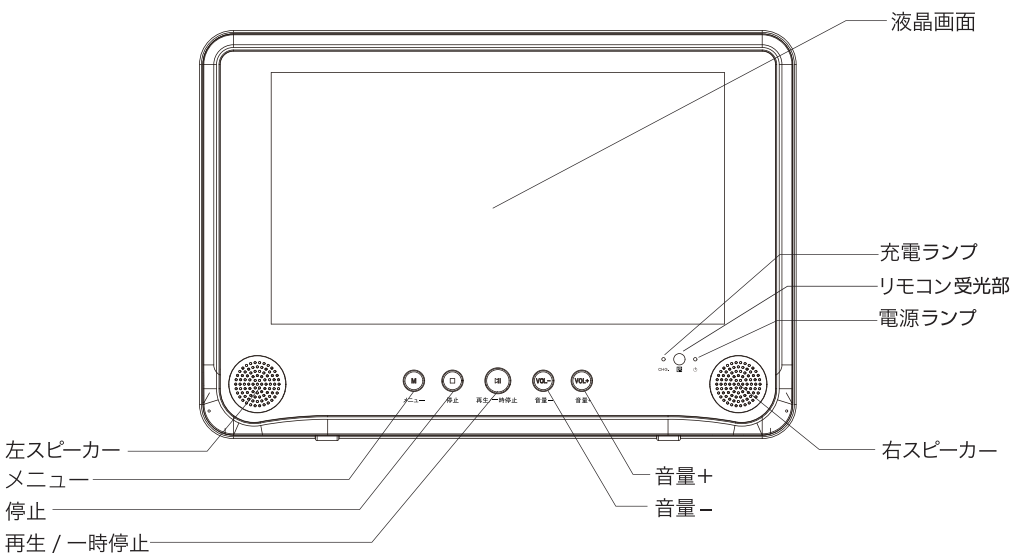


※ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

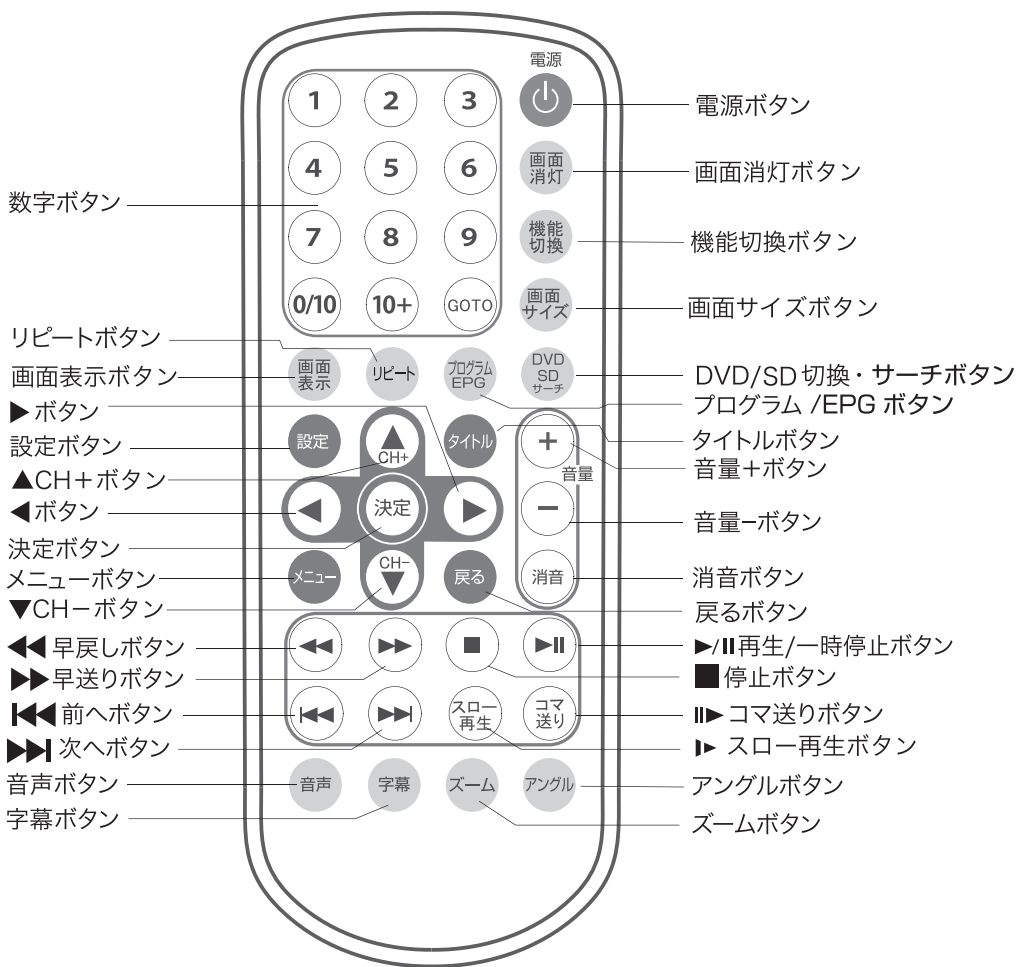
温度の変化により水滴が付いたとき

・使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽くふき取ってください。完全に乾いてからお使いください。

各部名称(本体)



各部名称(リモコン)



リモコンについて

⚠ 注意

電池の誤った使い方は、液もれや破裂の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※ボタン型電池は幼児の手の届く場所に置かないでください。お子様がボタン型電池を飲み込んだ場合、中毒の原因になります。もし飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

※長時間で使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。

※電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

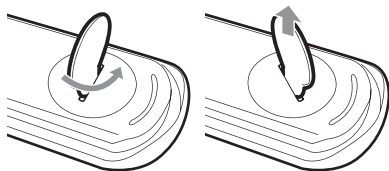
※交換する電池はCR2025のみです。

※交換する時、電池の極性+/-に注意してください。

リモコン用電池の入れ方

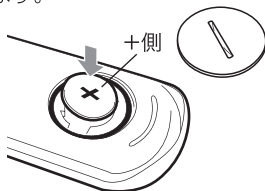
1. 電池フタをはずす

リモコン背面のタブをオープナーを使って矢印の方向に廻してから、電池フタをはずす。



2. ボタン型電池を入れる

ボタン型電池CR2025の+側を上にして入れます。

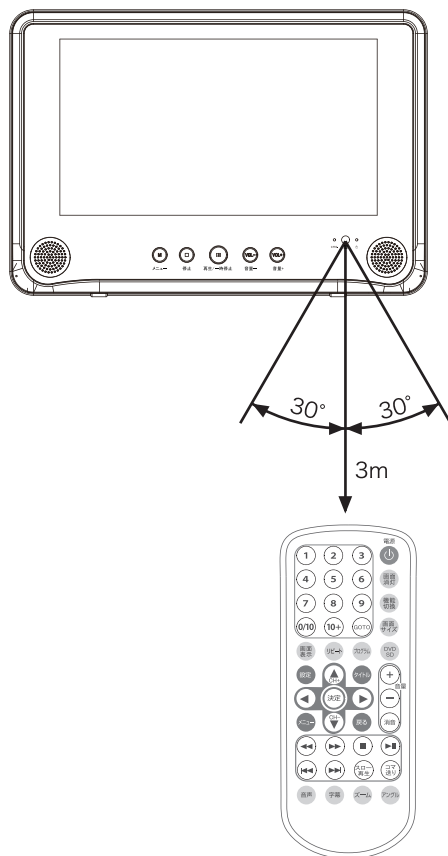


3. 電池フタを戻す

電池フタをしっかりと元に戻します。

リモコンの使い方

- リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンの受光範囲は受光部より約3m以内、角度は左右上下30度以内です。



電源について

本製品はご家庭の AC100V 電源と自動車電源（12V 専用） および内蔵の充電式バッテリーパックで使える 3 電源方式です。

AC アダプターで使うには

⚠ 注意

AC アダプター の誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所では接続をしたり、接続したまま使用しないでください。

※同梱のAC アダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

※AC アダプターはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。

※AC アダプターを接続するときは電源を切ってください。

※ご使用にならない場合は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。

1. 左端子カバーを開け電源オン/オフスイッチをオフにする

主電源が切れます。

2. AC アダプタープラグを接続する

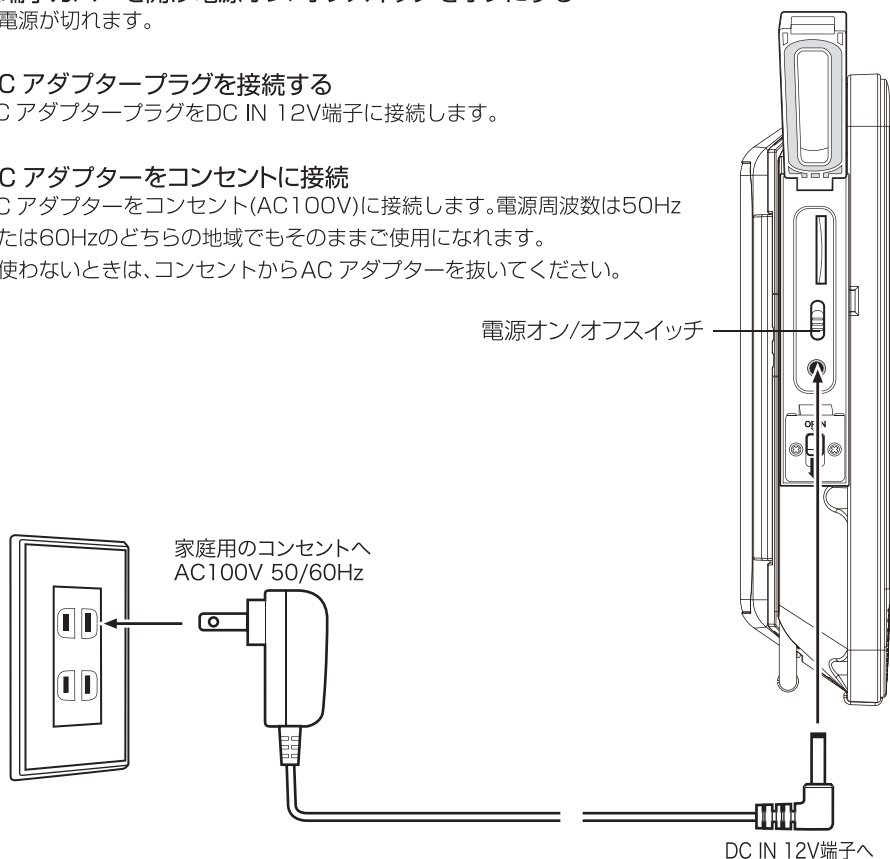
AC アダプタープラグをDC IN 12V端子に接続します。

3. AC アダプターをコンセントに接続

AC アダプターをコンセント(AC100V)に接続します。電源周波数は50Hz

または60Hzのどちらの地域でもそのままご使用になれます。

※使わないときは、コンセントからAC アダプターを抜いてください。



電源について

カーアダプターで使うには（自動車用電源 12V 専用）

⚠ 注意

カーアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。
つぎの点にご注意ください。

※同梱のカーアダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

※カーアダプターは DC 12V の電源に接続してください。絶対に 24V の電源には接続しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

※車で使うときは仮固定してください。仮固定せずに使うと急ブレーキなどで本機が移動し、けがや運転の妨げになり危険です。

※車に恒久的に取り付けしないでください。また、運転の妨げになる場所、エアバッグが作動するときの妨げになる場所に置かないでください。事故やけがの原因となります。

※運転する人は運転中に画面を見たり、操作しないでください。事故の原因となります。

※カーアダプターを接続するときは電源を切って（エンジンを止めて）ください。

※ご使用にならない場合は、カーアダプターをシガーライターから抜いてください。

1. 左端子カバーを開け電源オン⇄オフスイッチをオフにする

主電源が切れます。

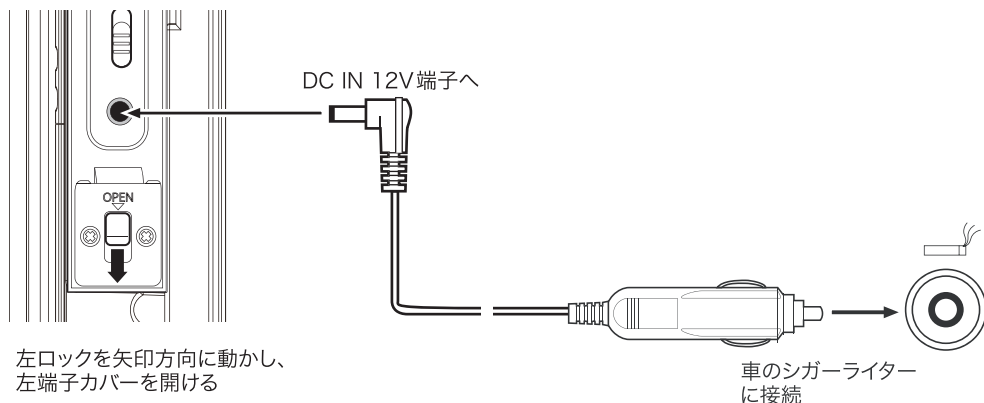
2. カーアダプタープラグを接続する

カーアダプタープラグを本機の DC 12V 端子に接続します。

3. カーアダプターを車のシガーライターに接続

カーアダプタープラグをシガーライターに接続します。

※カーアダプターを使わないときは、シガーライターからカーアダプターを抜いてください。



電源について

内蔵の充電電池で使うには(充電方法)

⚠ 注意

内蔵充電電池および電源アダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所では接続したり、接続したまま使用しないでください。

※同梱の電源アダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

※電源アダプターはAC100V50/60Hzのコンセントに接続してください。

※電源アダプターを接続するときは電源を切ってください。

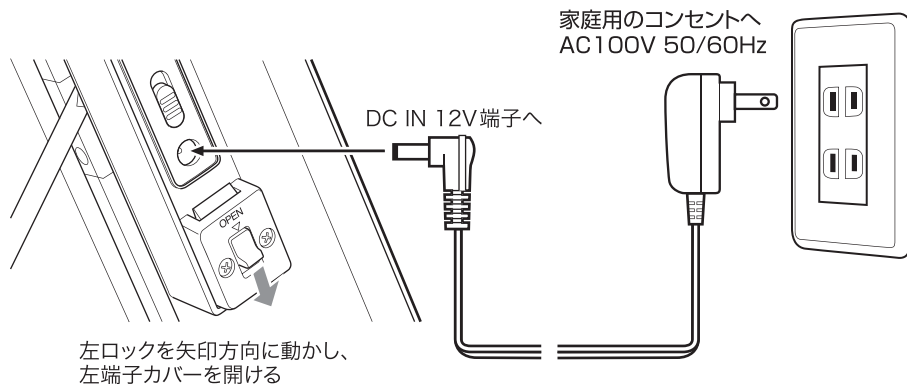
※ご使用にならない場合は、電源アダプターをコンセントから抜いてください。

※充電が完了したら、速やかに電源アダプターをコンセントから抜いてください。

1. 左端子カバーを開け電源オン⇔オフスイッチをオフにする

主電源が切れます。

2. 13ページの“電源アダプターで使うには”にしたがって、電源アダプターを接続する



3. 電源アダプターを接続すると充電が開始され、CHG(充電)ランプが赤色に点灯する



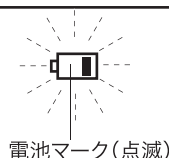
4. 充電が完了すると充電ランプが“緑”の点灯に変わる

●充電時間は電源を切った状態で約5時間、DVD連続再生時間は約2時間です。

●電池の充電量が少なくなると画面に電池マークが表示されます。



※使わないときは、コンセントから電源アダプターを抜いてください。

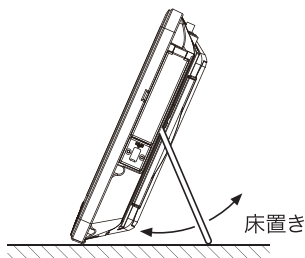


準備

液晶画面について

●見やすい角度に調節することができます。
プレーヤー部をしっかり押さえながら、角度を調節します。

※液晶画面を押さないでください。



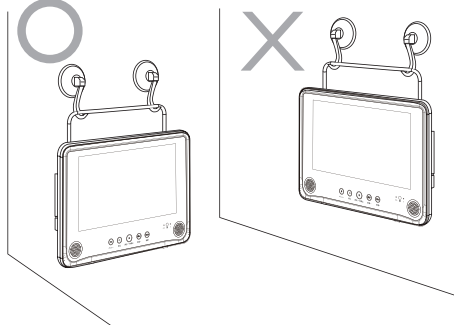
吸盤の設置について

※防水モニターをキッチンあるいは浴室の壁際のスペースが少ない場所に置く場合、付属の吸盤をご利用いただき、本体を固定してください。

※防水モニターをキッチンあるいは浴室の壁際のスペースが少ない場所に置く場合、まず吸盤をタイルやガラスに付着させます。それから、モニターの金属ハンドルを上部へ調節し、吸盤のフックへ掛けます。モニターが前へ倒れないようにしてください。

注意

1. 吸盤フックをご使用になる場合、必ず付着させるタイル及びガラスの汚れや水滴をきれいに拭き取ってください。万一付着部に凹凸があったり、油汚れ、ごみなどがあれば、壁掛け使用時に落下する原因になります。
2. 吸盤フックをご使用になる場合、防水モニターが宙にぶら下がった状態で使用にならないでください。
必ず本体の底が安定できる状態でご使用ください。落下して破損する原因になります。

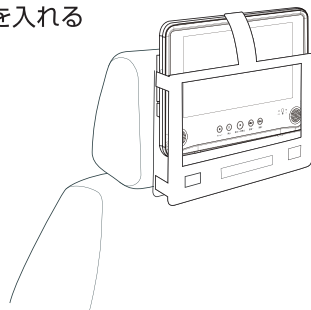


車への装着

1. 車載用カバーをヘッドレストの後ろに置き、ベルトでしっかりと固定する



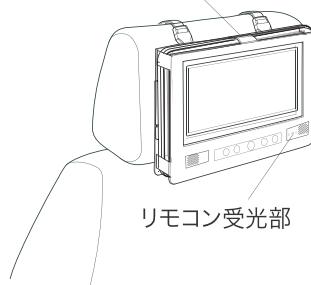
2. 本機を入れる



3. 上カバーをしっかりと閉める

必要に応じてカーアダプターを接続してください。

上カバーを閉める



※ リモコンは受光部に向けて操作してください。

準備

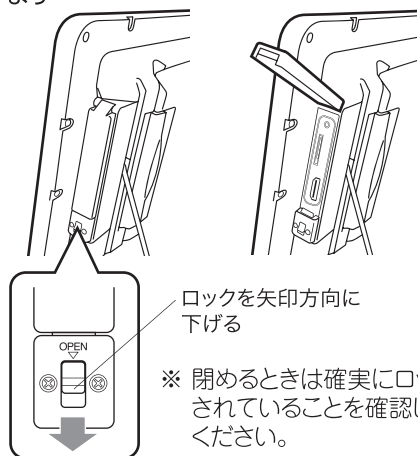
お知らせ

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明していますので、本体での操作は下表を参照ください。

本体	リモコン	機能
		本体では主電源の入/切をします。 リモコンではスタンバイの入/切をします。
		初期メニューを表示します。
		停止するときに押します。
		再生を開始したり、一時停止するときに押します。 また、通常の再生に戻るときにも押します。
		音量を小さくします。
		音量を大きくします。

端子カバーの開閉

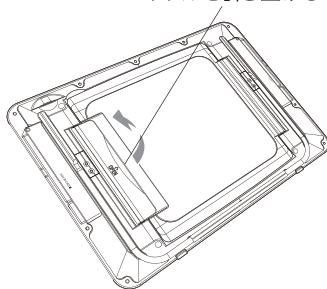
左右のロックを下げると端子カバーが開きます



ディスクのセット方法

1. バックルを引き上げてディスクカバーを開ける

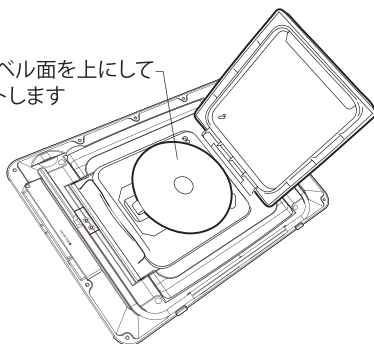
バックルを引き上げる



2. ディスクをセットする

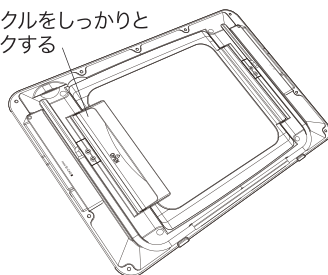
※はじめてお使いになるときは必ずレンズの保護カバーを取り外してください。
レーベル面を上にして、記録面をさわらないようにしてディスクをセットします。

レーベル面を上にして
セットします



3. ディスクカバーを閉め、バックルをロックする

バックルをしっかりと
ロックする



準備

主電源の入/切

- 本体の電源を入れる
主電源が入ります。



電源ランプが“緑”に点灯し、
画面が表示されます。



- 本体の電源を切る
主電源が切れます。



- 使わないときは電源をお切りください。

電源の入/切(スタンバイ)

主電源が入っているときに操作します

リモコンの  を押す。

電源の入/切(スタンバイ状態)がおこなえます

音量の調節

  を押して音量を調節する
音量レベルは00から20です。

消音

 を押す
もう一度押すと元の音量になります。

液晶画面を消す

 を押す
液晶画面が消えます。
もう一度押すと液晶画面が表示されます。

画面アスペクト比の切換

 を押す
押すたびに画面アスペクト比を切り換えます。

16:9 ←→ 4:3
(ワイド画面サイズ) (従来のテレビ画面サイズ)

数字入力について

本取扱説明書では数字ボタンでの入力操作があります。数字の入力方法は下記の方法にしてください。

■タイトル/チャプター/トラックの番号入力

- 1～10の時は  ～  を押し、
11以上の時は最初に  を押し、
次に  ～  を押します。

(例) 8のときは  を押します。

10のときは  を押します。

32のときは  を3回押し、次に  を押します。

■各種ファイル再生の時の番号入力

- 1～9の時は  ～  を押し、10以上の
時は大きい桁の数字から押します。

(例) 8のときは  を押します。

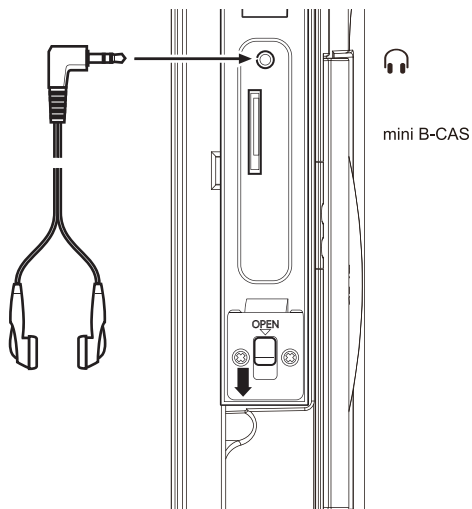
10のときは  を押し、次に  を押します。

106のときは  を押し、次に  を押し、最後に  を押します。

準備

イヤホンで聴くとき

1. 本体またはリモコンの「**⏏**」ボタンを押して音量を最小にする
 2. イヤホンプラグを🎧(イヤホン)端子に接続する
 3. 本体またはリモコンの「**+**」「**-**」ボタンを押して音量を調節にする
- ※イヤホンを長時間使用しますと耳に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。



その他

ボタン操作で無効な操作をすると図のような表示が出ます。



DVD/オーディオCDの再生

基本操作

1. バックルを引き上げてディスクカバーを開ける(17ページ参照)
 2. ディスクをセットする
レーベル面を上にして入れます。
 3. ディスクカバーを閉め、バックルをロックする(17ページ参照)
 4. 電源を入れる(18ページ参照)
自動的に読み込みが始まり、読み込みが終了すると再生が始まります。
- DVDによってはメニュー画面が表示されるものがあります。
その場合は(▲)(▼)(◀)(▶)でメニュー項目を選択し(決定)を押してください。

メニュー操作

再生中に(メニュー)を押す

メニュー画面が表示されます。
表示されるメニューはソフトにより異なります。
視聴していたシーンに戻るには(メニュー)または(戻る)を押します。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

●ディスクによっては(タイトル)を押すとタイトルメニュー画面が表示されます。

表示されるメニューはソフトにより異なり、操作は画面の表示にしたがってください。

一時停止

1. (⏸)を押す
再生中に押すと一時停止します。
一時停止中は表示がでます。



2. 再度(▶)を押す
通常の再生に戻ります。

停止

1. (■)を押す
停止中は画面に表示がでます。
再生ボタンを押して継続
2. (▶)を押す
ふたたび停止したところから再生が始まります。
3. (■)を2回押す
再生を停止します。
4. (⏮)を押す
ディスクの最初に戻り再生します。

次へ/前へ

再生中または一時停止中に操作をします。

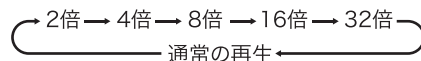
(▶▶)を押す
次のチャプター/トラックに移動し再生をはじめます。

(◀◀)を押す
前のチャプター/トラックの先頭に移動し再生をはじめます。

早送り/早戻し

再生中に操作します。

(▶▶▶)を押す
押すたびに再生速度が5段階で切り換わり、5段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。



同様に(◀◀◀)を押すと早戻し再生をします

DVD/オーディオCDの再生

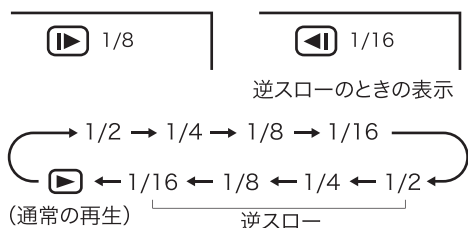
スロー再生

再生中または一時停止中に操作します。

を押す

画面には速度が表示されます。

ボタンを押すたびに再生速度が下図のように遅くなり1/16のあと、逆方向のスローになります。



※スロー再生中は音が出ません。

● を押すと通常の再生に戻ります。

コマ送り

再生中または一時停止中に操作します。

を押す

を押すたびに進みます。



※コマ送り再生中は音が出ません。

● を押すと通常の再生に戻ります。

リピート再生

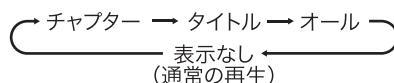
再生中のディスク/タイトル/チャプター/トラックを繰り返して再生します。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

を押す

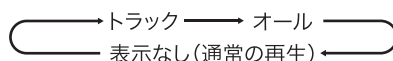
ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

DVD



- チャプター:
選択したチャプターがリピート再生されます。
- タイトル:
選択したタイトルがリピート再生されます。
- オール:
ディスクのすべてがリピート再生されます。

オーディオCD



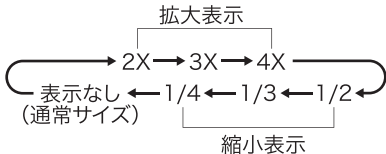
- トラック:
選択したトラックがリピート再生されます。
- オール:
すべてのトラックがリピート再生されます。

DVD/オーディオCDの再生

ズーム

ズームを押す

ボタンを押すたびに倍率が切り換わります。画面には倍率が表示されます。



※表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

●拡大表示されているときには ▲ ▼ ◀ ▶ を押して画像を移動することができます。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

アングル

複数のアングルが記録されたDVDを再生するときに、同じシーンを異なるアングルから見ることができます。

再生中にアングルを押す

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※この機能が記録されていないDVDではこの機能は使えません。アングル対応かどうかはディスクのケースやジャケットをご覧ください。

音声切換

DVD

●複数の音声を記録したDVDを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に音声を押す

ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面に表示され、音声を切り換えることができます。

※この選択は複数の音声データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。

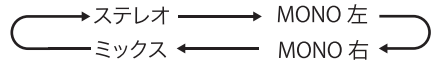
※音声の種類および数はソフトにより異なります。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

オーディオCD

音声を押す

ボタンを押すたびに他の音声設定が画面に表示され、音声を切り換えることができます。



字幕切換

●複数の言語による字幕を記録したDVDを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に字幕を押す

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面に表示され、字幕を切り換えることができます。

※この選択は複数の字幕データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。

※字幕の種類および数はソフトにより異なります。

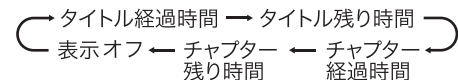
※ディスクによってはこの機能は使えません。

画面表示

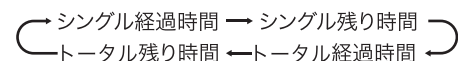
画面表示を押す

ボタンを押すたびに画面表示が切り換わります。さらに押すと画面表示が消えます。

DVD



オーディオCD



DVD/オーディオCDの再生

数字ボタンによる再生(再生中)

※チャプターがひとつしかないタイトルを再生しているときはこの機能は使えません。

DVD再生中に数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** を押す (18ページ参照)

※無効な数字は入力できません。

チャプター番号4を入力したとき

T:03/18 C:04/36

指定したシーンから再生がはじまります。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(停止中)

1. DVD停止中に数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** を押す

タイトル入力画面が表示されます。

タイトル番号入力

T: ■

2. 数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** で視聴したいタイトル番号を入力 (18ページ参照)

※無効な数字は入力できません。

チャプター入力画面が表示されます。

タイトル番号5を入力したとき

チャプター番号入力

T:05/18 C: ■/36

3. 視聴したいチャプター番号を入力

※しばらく操作をしないとチャプター1から再生がはじまります。

指定したシーンから再生がはじまります。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(オーディオCD)

数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** を押す (18ページ参照)

トラック入力画面が表示されます。

トラック(曲)番号12を入力したとき

トラック選択:12/15
0:00:03

指定したシーンから再生がはじまります。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

プログラム再生

プログラム設定した順序で再生します。

1. **プログラム EPG** を押す

プログラム設定画面が表示されます。

1	TT:	CH:	6	TT:	CH:
2	TT:	CH:	7	TT:	CH:
3	TT:	CH:	8	TT:	CH:
4	TT:	CH:	9	TT:	CH:
5	TT:	CH:	10	TT:	CH:
終了			次のページへ		

●タイトルが一つしかないDVDまたはオーディオCDでは図のような設定画面になり、チャプター番号またはトラック番号のみを入力します。

1	---	6	---
2	---	7	---
3	---	8	---
4	---	9	---
5	---	10	---
終了		次のページへ	

DVD/オーディオCDの再生

2. 数字ボタン ① ～ ⑩/⑩、⑩+ でタイトル番号を入力(18ページ参照)

カーソルがチャプター番号入力欄に移動します。

※無効な数字は入力されません。

3. 数字ボタン ① ～ ⑩/⑩、⑩+ でチャプター番号を入力

カーソルが次のプログラム番号に移動します。

1	TT:03 CH:18	6	TT: CH:
2	TT: CH:	7	TT: CH:
3	TT: CH:	8	TT: CH:
4	TT: CH:	9	TT: CH:
5	TT: CH:	10	TT: CH:
終了		スタート	次のページへ

4. 2.～3.を繰り返し、プログラム設定する

5. 10番目の入力完了したら ▲▼◀▶ で“次のページ”にカーソルを合わせ

決定 を押す

●プログラムできる数は20です。

● ① ～ ⑩ のプログラム設定画面に戻るときは、
▲▼◀▶ で“前のページへ”にカーソルを
合わせ 決定 を押す。

14	TT:04 CH:03	19	TT:07 CH:02
15	TT:08 CH:02	20	TT:04 CH:06
前のページ		終了	スタート

●入力したプログラムを訂正するとき、
▲▼◀▶ で入力したプログラムにカーソル
を合わせ、再度プログラム入力し ▲▼◀▶
で他のプログラムにカーソルを移します。
※再生開始後のプログラムの訂正はできません。

●プログラム設定をし直すときは、
▲▼◀▶ で“終了”にカーソルを合わせ、
決定 を押し再度設定し直します。

14	TT:04 CH:03	19	TT:07 CH:02
15	TT:08 CH:02	20	TT:04 CH:06
前のページ		終了	スタート

●プログラム設定画面を閉じるときは、
決定 を押す ▲▼◀▶ で“終了”にカーソルを合
わせ 決定 を押します。

14	TT:04 CH:03	19	TT:07 CH:02
15	TT:08 CH:02	20	TT:04 CH:06
前のページ		終了	スタート

6. 入力が完了したら ▲▼◀▶ で“開
始”にカーソルを合わせ 決定 を押す
プログラム再生を開始します。

●プログラム再生中、プログラム設定を全て削除
するときは、
決定 を押し、プログラム設定画面に
戻し ▲▼◀▶ で“STOP”にカーソルを合
わせ 決定 を押します。

4	TT:02 CH:11	9	TT:03 CH:01
5	TT:05 CH:02	10	TT:04 CH:02
終了		STOP	次のページ

※プログラム再生が終了するとプログラム設定
は消去されます。

※電源を切る、停止ボタンを2回押す、ディスク
を取り出した場合などはプログラムが解除さ
れます。

SDカードについて

⚠ 注意

本製品でSDカードを使うとき、以下の注意事項を必ずお守りください。データの損失、SDカードの破損については保証いたしかねます。

- ※SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、SDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
- ※本製品で再生できるSDカードは最大32GBです。
- ※対応フォーマットはFAT32、NTFSです。
- ※記録状態によっては再生できない場合があります。

SDカードの取り出し

電源を切り、SDカードを取り出す

- ※SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、SDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

SDカードの接続

1. SDカードを挿入する

本製品側面のSDカードスロットに挿入します。

2. 電源を入れる

3. で“DVD”を選択する

4. を押す

“検索中”の表示が出た後、フォルダー/ファイルが表示されます。

切り換えに時間がかかる場合があります。

- SDカード再生の場合、ディスク入っていないときは押す必要はありません。
- SDカード再生の場合、ディスクが挿入されているときは1回押します。
- ディスク再生に戻るときは  を1回押します。
- MP3、JPEGの再生については、26ページからの説明にしたがってください。

各種ファイルの再生

再生できるファイル形式

本製品ではディスク、SDカードに記録されたMP3、JPEGファイルを再生できます。

対応ビットレート

MP3:48~320kbps

※MP3、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本製品で再生できない場合があります。

基本操作

1. ディスク、SDカードをセットする
2. ディスク、SDカードを選ぶ

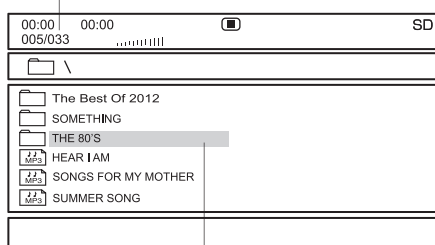
●フォルダー/ファイルが表示されます。

お知らせ

※本製品では表示できない文字や内容があります。

3. ▲▼ で再生したいフォルダー/ファイルをカーソルで選択する

フォルダーおよびファイル番号/総フォルダーおよびファイル数



選択したフォルダー/ファイル(オレンジのカーソル)

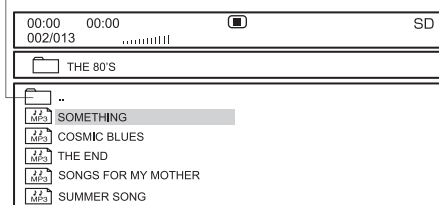
●  を押すとファイルだけの表示になり、再度押すとフォルダー/ファイルの表示になります。

●フォルダーを選択したときは、フォルダー内のファイルを選択します。

●フォルダーを選択したあと  または  を押すとフォルダー内を見ることができます。

●上の階層に移動するときは  を押すか、
“ ..”を選択し  を押します。

上の階層画面に戻ります



●停止状態で  を押すと次のページに移動し、
 を押すと前のページに移動します。

4.  を押す

選択したファイルから再生がはじまります。

JPEGファイルについて

●JPEGファイルを選択すると、スライドショーがはじまります。

●スライドショーの再生または一時停止中に     で画像を反転/回転させることができます。

DVDと同様の操作

●一時停止 20ページ参照

●次へ/前へ 20ページ参照

●早送り/早戻し 20ページ参照 (MP3のみ)

各種ファイルの再生

停止(MP3のとき)

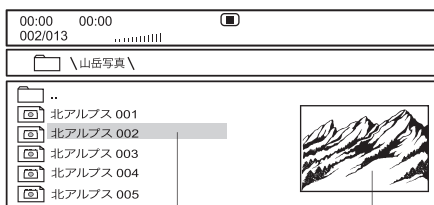
■を押す

再生を停止します。

停止(JPEGのとき)

■を押す

再生中に押すと停止し、フォルダー/ファイルとサムネール(縮小画像)が表示されます。



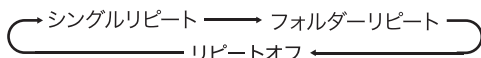
現在のファイル
(オレンジのカーソル)

サムネール表示

リピート再生

リピートを押す

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。



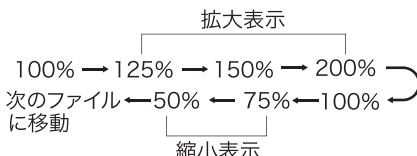
- シングルリピート:
選択したファイルがリピート再生されます。
- フォルダーリピート:
選択したフォルダーがリピート再生されます。

ズーム

ズームを押す

ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

画面には倍率が表示されます。



※ズーム表示中はズーム表示は消えません。

●ズーム表示中は一時停止の状態になります。

◀▶を押すとスライドショーが再開されます。

※表示される倍率は実際の倍率とは異なる目安です。

●拡大表示されているとき ▲ ▼ ◀ ▶ を押して画像を移動することができます。

数字ボタンによる再生

数字ボタン ① ～ ⑩ で聴きたいファイル番号を入力する(18ページ参照)

ファイル入力画面が表示されます。



数字入力(緑のカーソル)

MP3、JPEG停止中

数字入力

選択: 128

JPEG再生/一時停止中

●フォルダーも1つのファイルとして認識されます。

指定したファイルから再生がはじまります

CDからSDカードへ録音

- 本製品ではCDからSDカードへのMP3録音ができます。

録音方法

1. CDをセットする

2. 字幕 を押す

※ディスクが選択されていないときは、ディスク再生に切り換えてください。
設定画面が表示されます。

3. SDカードをセットする

選択されている設定メニュー(黄色)

CD RIP			
options		トラック	
speed	normal	track01	02:33
bitrate	128kbps	track02	02:22
Create ID3	Start	track03	02:01
device	SD	track04	02:43
Summary		track05	02:13
selected Track 0		track06	02:14
selected time 00:00		track07	01:59
Start	Exit	Sel All	Sel None

4. ▲▼ で設定したい設定メニューを選択する

5. 決定 を押して、設定値を決める

押すたびに設定値が変わります。
設定項目および設定値は以下のようになります。

speed

録音速度の設定をします。

- normal : 等倍速(録音中は音量の変更はできません)
- fast : 2倍速(録音中、音が出ません)

bitrate

ビットレートの設定。

対応ビットレートは、96～320kbpsです。

より良い音質のためには、128kbps以上のビットレートでの録音をおすすめします。

- 96kbps
- 112kbps
- 128kbps
- 192kbps
- 256kbps
- 320kbps

Create ID3

お知らせ

※設定メニューはありますが、本製品ではこの機能は使えません。

device

- SD : SDカード
- none : 何も差し込まれていないとき

6. ▶▲▼ で録音するトラック(曲)にカーソルを合わせ、決定 を押す チェックマークが表示されます。

CD RIP			
options		トラック	
speed	normal	track01	02:33
bitrate	128kbps	track02	02:22
Create ID3	Start	track03	02:01
device	SD	track04	02:43
Summary		track05	02:13
selected Track 1		track06	02:14
selected time 02:01		track07	01:59
Start	Exit	Sel All	Sel None

カーソルを合わせて 決定 を押すと次のトラックが表示されます

7. 6.の操作を繰り返して、録音したいトラックを選択する

CDからSDカードへ録音

●CDに入っている全てのトラックを録音するときは“Sel All”を選び  を押します。

●チェックしたトラックのチェックをはずすには、トラックにカーソルを合わせ  を押します。
チェックマークが消えます。

●全てのトラックのチェックをはずすには“Sel None”にカーソルを合わせ  を押します。

●中止するときは“Exit”にカーソルを合わせ  を押します。

CD RIP			
options		トラック	
speed	normal	✓	track01 02:33
bitrate	128kbps		track02 02:22
Create ID3	Start	✓	track03 02:01
device	SD		track04 02:43
		✓	track05 02:13
Summary		✓	track06 02:14
selected トラック	5	✓	track07 01:59
selected time	11:00		
Start	Exit	Sel All	Sel None

中止する

全てのトラックを選ぶ

全てのチェックをはずす

●録音が始まされると、録音状態が表示されます。

録音を中止するとき

全体録音進行状況

トラック録音進行状況

録音完了

CD RIP	
Ripping	selected トラック
トラックProgress	track01 done
Total Progress	track03 done
	track05 done
キャンセル	track06 45%
Summary	track07 01:59
now ripping	track09 02:39
トラック 04/09	track11 02:31

録音終了および録音中のトラック数/全録音トラック数

⚠ 注意

※SDカードをLock(書き込み禁止)にしても録音ができます。ご注意ください。

※録音を途中で中止した場合、それまでのデータが記録されます。

※録音データは“ RIP_000”内に保存されます。

※違うディスクを録音してもすべて

“ RIP_000”内に保存されます。

パソコンでフォルダーまたはTrack名を変えるか、曲名を入力してください。

8. “Start”にカーソルを合わせ を押す

録音が始まります。

カーソルを合わせて  を押すと前のトラックが表示されます

CD RIP			
options		トラック	
speed	normal		track08 02:32
bitrate	128kbps	✓	track09 02:39
Create ID3	Start		track10 02:36
device	SD	✓	track11 02:31
		✓	track12 02:37
Summary		✓	track13 02:29
selected トラック	9		
selected time	21:16		
Start	Exit	Sel All	Sel None

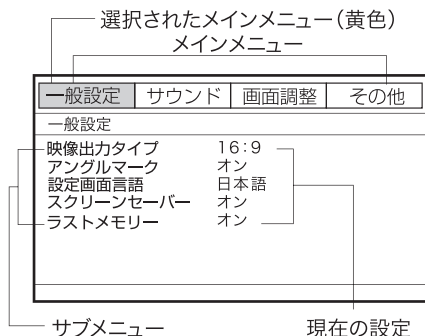
Startにカーソルを合わせて  を押す

DVD設定

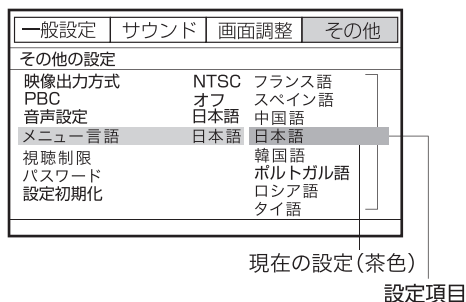
- DVD設定では本製品にさまざまな設定をすることができます。
- 一度設定しますと、設定を変えるまでメモリに保存されます。

設定方法

1. 停止状態のとき **設定** を押す
設定画面が表示されます。



2. **◀▶** で メインメニューを選択し
▼ または **決定** を押す



3. **▲▼** でサブメニューを選択し **決定** を押す
設定項目にカーソルが移動します。

- **▶** を押して設定項目にカーソルを移動することもできます。

4. **▲▼** で項目を選択する

選択したサブメニュー
(緑色のカーソル)

一般設定	サウンド	画面調整	その他
その他の設定			
映像出力方式	NTSC	フランス語	
PBC	オフ	スペイン語	
音声設定	日本語	中国語	
メニュー言語	日本語	日本語	
視聴制限		韓国語	
パスワード		ポルトガル語	
設定初期化		ロシア語	
		タイ語	

現在の設定 (茶色のカーソル)

新しい設定 (緑色のカーソル)

5. **決定** を押す

※設定項目によっては設定の方法が異なります。
それぞれの操作方法にしてください。

- 他にも設定するときは3.以下の操作を繰り返します。

- 他のメインメニューを設定するときは **◀** を押し、何もサブメニューが選択されていない状態に戻し、2.以下の操作をします。

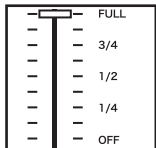
6. DVD設定を終了するときは **設定** を押す

DVD設定

一般設定

一般設定メニュー	説明
映像出力タイプ	接続するテレビ画面の種類を設定します。 4:3/PS 横縦比4:3パンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右部分がカットされ見えません。 4:3/LB 横縦比4:3レターボックス画面に設定されます。ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。 16:9 横縦比16:9のワイド画面に設定されます。
アングルマーク	オンにすると、複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルマークを表示します。
画面表示言語	画面に表示される言語を設定します。 英語または日本語から選択します。
スクリーンセーバー	オンにするとモニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約3分経過するとロゴを画面上で動かします。
ラストメモリー	オンにするとディスクを停止、または電源を切ったとき、ディスクの場所を記憶していて、次に再生したときにつづきからはじまります。

サウンド

オーディオ設定メニュー	説明
デュアルモノラル	ステレオのチャンネル数を設定します。 ステレオ : 通常のステレオ モノラル左 : 左側の音のみ両側のスピーカーから出る モノラル右 : 右側の音のみ両側のスピーカーから出る ミックス : 左右ミックスのモノラル
ダイナミックレンジ	ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、ダイナミックレンジを設定します。 ▲ ▼ で調節して 決定 を押します。 

DVD設定

画面調整

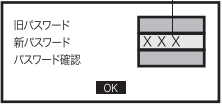
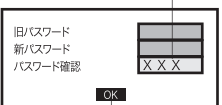
画面調整メニュー	説明
鮮明度	画面の鮮明度を設定します。 高、中、低から選択します。
明るさ	明るさを調節します。 ◀ ▶ で調節して 決定 を押します。 設定範囲は-16 ~ +16です。
コントラスト	コントラストを調節します。 ◀ ▶ で調節して 決定 を押します。 設定範囲は-16 ~ +16です。
彩度	鮮やかさを調節します。 ◀ ▶ で調節して 決定 を押します。 設定範囲は-9 ~ +9です。
色調	色あいを調節します。 ◀ ▶ で調節して 決定 を押します。 設定範囲は-9 ~ +9です。

DVD設定

その他

その他の設定メニュー	説明
映像出力方式	DVD ディスクの映像方式を選択します。 NTSC またはオート、PAL から選択してください。 ※通常は NTSC またはオートを選択してください。 ※日本の映像方式は NTSC です。
PBC	PBC（プレイバックコントロール）のオン、オフを選択します。 ※PBC とは DVD に記録されるデータの方式で、メニュー画面が様々な操作ができます。 ディスクによっては、対応していないものがあります。
音声設定	音声言語を設定します。 フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語、英語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)
メニュー言語	ディスクメニューの言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)
視聴制限	子供に見せたくないソフトなどを制限する機能。ただし、この機能を備えたDVDディスクのみ有効です。 ● 1 KID SAFE：子供に安心して見せられる ● 2 G：保護者の指導なしで見せられる、一般向け映画 ● 3 PG-G：父兄・保護者同伴 ● 4 PG-13：13歳以下は親同伴 ● 5 PG-R：15歳以下は親同伴 ● 6 R：17歳以下は親同伴 ● 7 NC-17：17歳未満は視聴禁止 ● 8 無制限：視聴制限を解除します。 1. で設定を選択し を押す パスワード入力画面が表示されます。 2. 数字ボタン ～ でパスワードを入力 初期設定のパスワードは“8888”です。 黒色になり設定完了 パスワード入力(黄色) ※最後のパスワードは入力されません。 3. を押して設定ページに戻る

DVD設定

その他の設定メニュー	説明
パスワード変更	パスワードを設定、変更します。 視聴制限変更に必要なパスワードの変更ができます。 ●パスワード変更 初期設定のパスワードは“8888”です。 1. 数字ボタン①～④で旧パスワードを入力 初期設定のパスワードは“8888”です。 パスワード入力欄(黄色)  2. 次に新パスワードを入力 パスワード入力欄(緑色)  3. さらに再確認のために 新パスワードを入力 パスワード入力欄(緑色)  OKを押して設定完了 4. 決定を押して設定ページに戻る
設定初期化	工場出荷時の状態に戻します。

テレビを見る

miniB-CAS カードを差し込む

- miniB-CAS カードは地上デジタル放送を視聴するために必要です。
常に本体に差し込んだ状態にしておいてください。

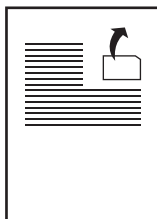
⚠ 注意

miniB-CAS カードは、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

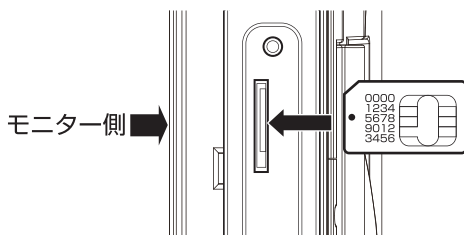


電源スイッチを「オフ」にします。

1. 同梱の「miniB-CAS カード」を台紙からはがします。
※台紙に記載されて内容をよくお読みいただき、了承されてうえで台紙からはがしてください。



2. miniB-CAS カードスロットに「miniB-CAS カード」を差し込みます。



- ※miniB-CAS カードの向きに注意してください。
- ※金端子部分には触れないでください。

3. 「カチッ」と音がするまで指で押し込んでください。

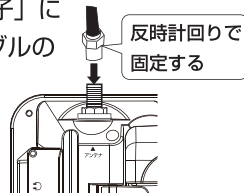
アンテナを接続する

⚠ 注意

接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

- 付属のワンセグ用アンテナを使用する

1. 本体の「アンテナ端子」に付属のアンテナケーブルのプラグを接続します。



2. アンテナを受信状態のいい場所に設置します。

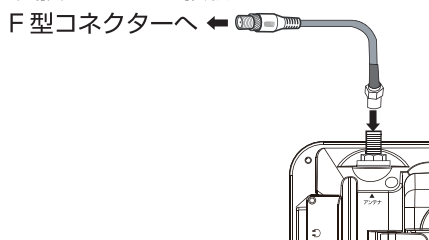
※フルセグ放送は受信できません。

※アンテナの底面のマグネットで金属面に固定できます。



- フルセグアンテナ（市販品）を使用する

1. 本体の「アンテナ端子」に付属のアンテナ変換ケーブルを接続します。



2. アンテナ変換ケーブルにご家庭の地デジアンテナを接続します。

※ご家庭の地デジアンテナを使用する場合、F 型コネクター付のケーブルをお使いください。

本機では地上デジタル放送、ワンセグ放送に対応しています。

一般社団法人
放送サービス高度化推進協議会 (A-PAB)
<https://www.apab.or.jp/>
電話: 0570-000-250

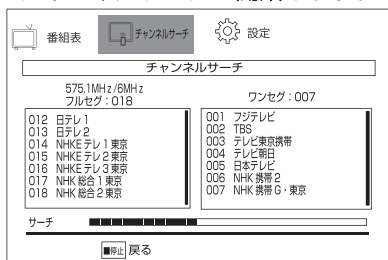
テレビを見る

チャンネルサーチ

1. 本機の電源を入れます。
2.  を押して「TV」モードにします。

TV

3. 「Loading...」と表示されます。
4. 「Loading...」の表示が消えたら  を押します。
5. チャンネルサーチが開始します。



6. チャンネルサーチが完了すると視聴画面に切り換わります。

※「Loading...」の表示が消えたら  を押してもチャンネルサーチができます。「5」の表示がでたら   で「チャンネルサーチ」を選択し  を押します。

チャンネル切換

- チャンネルリストから切り換える

1.  を押してチャンネルリストを表示します。
2.   でカーソルを移動し、 を押すとチャンネルが切り換わります。

-   で切り換える

1.   を押すとチャンネルが切り換わります。

- 数字ボタンで切り換える

1.  ～ 、 を押すと割り当てられたチャンネルに切り換わります。

※割り当てられていない番号は無効です。

音声切換

-  を押すたびに「主音声 / 副音声」または「ステレオ / モノラル」に切り換わります。

※番組によってはこの機能は使えません。

字幕切換

-  を押すたびに「字幕オン / 字幕オフ」に切り換わります。

※番組によってはこの機能は使えません。

番組表 / 番組内容の表示

-  を押すと視聴中のチャンネル番組表が表示されます。

  で番組を選択すると番組内容が表示されます。

 または  を押すと視聴画面に戻ります。

設定画面の表示

-  を押す「設定」メニューが表示されます。設定内容は以下のとおりです。

- ・受信切換：自動 / ワンセグ / フルセグ
- ・工場出荷時設定：テレビ設定を初期化します。
- ・デバイス情報：型番、バージョン、シリアルナンバーを表示します。
- ・ファームウェア更新：使用しません。

※設定が終了したら  を押すと視聴画面に戻ります。

故障かなと思ったら

●DVD

症状	考えられる原因	対処方法
ディスクが入っているのに、 “ディスクを入れてください”と表示が出る	・ディスクが裏返しに入っている。	・レーベル面を上にして入れてください。
画像が出ない	・本製品で再生できないディスクが入ってる。	・本製品で再生できるディスクを入れてください。
画像が乱れる	・早送り、もしくは早戻し再生を行っている。	・早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が 実行できない	・これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・これらの機能が使用できないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を 変更できない	・ディスクに複数の言語が記録されていない。	・これらの機能が使用できないディスクがあります。

●画像・音声ファイル

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・再生できるファイル形式で記録されていますか。	・ファイル形式を確かめてください。 本製品で再生できるファイル形式はMP3、JPEGファイルだけです。
	・SDカードの容量が32GBを超えていませんか。	・本製品で使えるSDカードは32GB以下です。

※MP3、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本製品で再生できない場合があります。

●テレビ

症状	考えられる原因	対処方法
映像が映らない	電波状況は悪くないですか。	フルセグの場合： アンテナを調整してください。 ワンセグの場合： 電波状況の良い場所に移動してください。
字幕が表示されない	視聴している番組は字幕表示に対応していますか。	字幕表示に対応していない番組では字幕切換の機能はありません。
音声切り換わらない	視聴している番組は音声多重に対応していますか。	音声多重に対応していない番組では音声切換の機能はありません。

免責事項

※地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

※本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。

※取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

※当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

■DVD/CDについて

※DVD、CDの使用から生じる傷や汚れに関して、当社は一切責任を負いません。

■データについて

※MP3ファイルやJPEGファイルで大切なデータはパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。本製品で使用するによって、万一何らかの不具合が生じた場合、データの損失や記録できなかったデータの補償、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害に関して、当社は一切責任を負いません。

※誤った使い方をするとデータが破損・削除されることがあります。記録されたデータの破損・削除については、故障や損害の内容・原因に関わらず、当社は一切責任を負いません。

製品仕様

品名	9インチ防水フルセグDVDプレーヤー
型番	OT-FDW09TE
防水グレード	IPX6
液晶ディスプレイ	9インチTFT液晶(16:9)
解像度	800 x 480
視野角	上下120度、左右150度
カラーシステム	NTSC/PAL 自動切換
メイン基盤	MTK
ピックアップレンズ	三洋850
再生可能メディア	DVDビデオディスク、DVD±R、DVD±RW、CD-DA、CD-R/RW
再生可能のフォーマット	ビデオCD、SD(最大16GBまで)、JPEG、MPEG1、MPEG2
入出力端子	アンテナ入力端子、miniB-CASカードスロット、SDカードスロット、イヤホン出力端子
スピーカー出力	2X2W
充電バッテリー	7.4V 1300mAh
充電再生時間	充電時間：約4時間 / 再生時間：約2時間 ※充電・再生時間は環境より変更する場合があります。
受信チャンネル	地上デジタル放送、ワンセグ放送、CATV
使用電源	AC100~240V(家庭用AC電源アダプター) DC12V(車載用シガー電源アダプター)
温度範囲	使用温度：5°～ 40℃ / 保存温度：-10～60℃
消費電力	18W
外形寸法	(W)262×(D)180×(H)43 mm
本体質量	約840g(本体のみ)
付属品	リモコン、リモコン用電池(CR2025)、オープナー、専用ACアダプター、車載用シガー電源アダプター、イヤホン、ワンセグ専用アンテナ、アンテナ変換プラグ、吸盤フック x 2個、吸盤シート x 2枚、車載バッグ、miniB-CASカード、取扱説明書
生産国	中国

※外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
 ※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

アフターサービス

■本製品は家庭用です。

業務用としては使用しないでください。

■万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。 (有料)

■高温に対するご注意

特に夏場の窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

■保証書

本製品には保証書が付いています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいたした後、大切に保管してください。

保証期間はお買上げ日より1年間です。

■修理を依頼する時

※保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

※保証期間が過ぎている時は

弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

●この防水9型ポータブルDVDプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、弊社またはお買上げの販売店にお問い合わせください。

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社 〒108-0073 東京都港区三田 2-7-13 TDS 三田ビル 6F

ティーズネットワーク お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口



0120-85-1184

受付時間：10時～17時

(土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く)

〒331-0811

埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

●ティーズネットワークホームページ

<http://www.tsnetwork.jp/support/>

からもお問い合わせいただけます。

■輸入者 ティーズネットワーク株式会社 東京都台東区上野5-8-5CP10ビル4F

保証書

品名：9インチ防水フルセグDVDプレーヤー		品番：OT-FDW09TE
お客様様	お名前 様	
	ご住所 〒 0000-0000	
	お電話	
お買い上げ日 年 月 日		販売店名・住所
保証期間 お買い上げ日から 本体 1 年間		電話

※製品お買い上げ時の領収書は必ず保管しておいてください

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。

上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに買い上げの販売店へお申し出ください。

●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。

2. ご転居、ご贈答品などで修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社へご相談ください。

3. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

(イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。

(ロ) お買い上げ後の転倒、取付場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常雷圧その他の外部要因による故障および損傷。

(ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。

(ホ) 本書のご掲示がない場合。

(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

(ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにおいて入手された場合。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。